

久保・長江中学校区の学校再編に係る  
育友会・PTA役員と教育委員会との第1回意見交換会議事録

- 1 日 時 令和4年12月26日(月) 19:00～20:25
- 2 場 所 尾道市役所 2階多目的スペース
- 3 出席者 久保小学校 育友会役員 4名、長江小学校 育友会役員 4名  
土堂小学校 育友会役員 5名、山波小学校 PTA役員 4名  
久保中学校 PTA役員 2名、長江中学校 PTA役員 1名  
教育委員会事務局 14名
- 佐藤教育長、川鯨教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長  
三浦学校経営企画課長、石本教育指導課長、石川庶務課管理係長、  
宮崎学校経営企画課企画振興係長ほか

4 進 行

担 当	内 容
教育委員会事務局	19:00～19:13 ・教育長挨拶 ・事務局自己紹介 ・資料に基づき説明(保護者アンケートについて)
教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)	<p>それでは保護者アンケートの結果について、説明させていただきます。 まず、資料1をご覧ください。資料1は、11月29日から12月1日までの3日間行いました、オンラインによる保護者対象説明会について整理をしたものです。</p> <p>まず、縦1、説明会参加者についてですが、11月29日は久保小学校と久保中学校の保護者対象、11月30日は長江小学校と土堂小学校の保護者対象、12月1日は山波小学校と長江小学校の保護者を対象として行った。ただし、この日程でご参加いただけない場合は、どの日に参加いただいても構わないこととしていたので、学校ごとの正確な人数は把握できていない。おおよその参加者数であるとお考えください。参加者数と参加者の割合の詳細は、資料1のとおりですが、本来は世帯数で把握するべきところですが、全児童生徒数1112人に対して、オンラインで参加された保護者の方は203人、学校会場で視聴された方は23人、合計226人、20%のご参加をいただいた。</p> <p>次に縦2、説明会を受けてのアンケートの提出数等についてですが、12月23日の段階で、関係する全ての学校の合計では、全児童生徒数1112人に対し、提出数は263通、提出率は24%、提出されたアンケートのうち回答が記載されていたものは187通、記載がなかったものは76通であった。</p> <p>お忙しい中、アンケートにご協力いただきまして、大変ありがとうございました。</p> <p>次に資料2-1をご覧ください。</p>

資料２－１は、この度ご提出いただきましたアンケートうち、記載があったものの、全てについて転記をしたもの。但し、特定の学校への批判などが含まれる内容は割愛しているため、ご了承ください。表の見方ですが、表の左側から、保護者の所属する学校名、教育委員会が提示した案についての意見、その理由、その他のご意見やご質問などについて示しています。詳細は、後ほどご覧ください。

資料２－２をご覧ください。

資料２－２は、いただいたご意見やご質問の傾向を取りまとめるために、学校ごとに類似したご意見・ご質問を整理し、回答を行うものや、今後の検討の参考とするものなどに分類したものです。この資料は、教育委員会事務局において、保護者の方々のご意見・ご質問を取りまとめる経過をお示しするために、参考資料としてお配りするものです。

資料２－３をご覧ください。

資料２－３「各学校から提出された主な意見について」は、こうした過程を経て、各学校の主な意見の傾向について、教育委員会事務局で整理をさせていただいたもの。今後、久保・長江中学校区の学校再編について協議する上での、主な論点となりうるものではないかと考えている。読み上げます。

久保小学校は、「小中一貫教育校の仕組みや教育内容について」「通学対策、通学支援について」「今後の協議方法やそのスケジュールについて」「新設小学校の設置場所（久保小学校）について」、

長江小学校は、「小中一貫教育校の仕組みや教育内容について」「通学対策、通学支援について」「新設小学校の開校時期と校舎の新築時期について」「開校準備、校名、校歌、校章、制服等の検討について」「統合にかかわる子どものケアについて」、

土堂小学校は、「小中一貫教育校の仕組みや教育内容について」「通学対策、通学支援について」「新設小学校の開校時期と校舎の新築時期について」「保護者や地域への説明の在り方について」「土堂小学校の存続について」、

山波小学校は、「小中一貫教育校の仕組みや教育内容について」「通学対策、通学支援について」「新設小学校の開校時期と校舎の新築時期について」「今後の協議方法やそのスケジュールについて」「統合にかかわる子どものケアについて」、

久保中学校は、「通学対策、通学支援について」「校舎の位置について」、

長江中学校は、「小中一貫教育校の仕組みや教育内容について」「通学対策、通学支援について」「新設小学校の開校時期と校舎の新築時期について」「開校準備、校名、校歌、校章、制服等の検討について」、

教育委員会事務局としては、後ほど、この項目にしたがって質問に回答するとともに、今後、協議をする内容になっていくものと考えている。

久保小学校育友会	<p>19：13～19:22</p> <p>・各育友会・P T Aからの状況報告 仕方がないも含めて概ね賛成が多かった。旧久保小に新しい校舎を建てて欲しいのが1件か2件。場所や統合について早い決定を望んでいる。通学方法等の協議に早く移りたいという意見が多かった。</p>
長江小学校育友会	<p>概ね賛成が多かった。今後のスケジュール、話合いの時期もいろいろな意見があった。既にアンケートを提出した後の意見も出てきているので、また回答いただきたい。</p>
土堂小学校育友会	<p>小中一貫教育校の仕組みや教育内容をもう少し詳しく知りたい、通学支援についてももう少し教えてくれないと分からない、新設小学校の開校時期がその年度でいいのかと場所についてもいろんな意見があった。</p>
	<p>保護者や地域の説明の在り方について、全体に向けての協議をしてほしい、こういう場であってもZ o o mで見ることができるようになっていただけるとありがたい。</p> <p>土堂小学校の存続についての意見も一定数ある。独自にアンケートを実施したが、具体的に統合賛成とか年度について調べた。現時点では半々くらい。分からないとか提出されない人もいるので、どう思っているか分からない。土堂地区は学校がなくなる唯一の地区なので、反対が多い。</p>
山波小学校P T A	<p>場所が変わらないのでその点について反対はないが、山波小学校だけ中学校から加わることになるので疎外感があるという意見があった。新高山地区は徒歩で登校だが、山波小学校近くの子だけは、バス通学をしていて、山波の子だけ通学にお金がかかっている、自転車で通学するなど、お金がかからない方法を検討して欲しいという意見が多かった。</p> <p>山波小学校が、今後いつ合併するのか、児童数によってどのタイミングで合併するのかという意見が多かった。</p>
久保中学校P T A	<p>基本的に反対意見はほぼなかった。少ない意見で関心があったのは、建設中の防音対策とか、受験年度になる保護者から意見があった。</p> <p>通学にかかる費用に不公平感がある。同じ学区内なのに費用がかかる、改善してほしいという意見がいくらかあった。大反対という意見はなかった。</p>
長江中学校P T A	<p>概ね反対意見はない。アンケートがあまり出ていない。興味がない保護者が多かった。</p> <p>その中で通学に関する意見が多かった。施設分離型の一貫校の説明が十分できていないため、一貫校といっても具体的にイメージができていない。モデル校を出して周知すべきだと思った。</p> <p>高校受験の件で心配の声を小6の保護者から個人的に聞いた。内申点に関しては、中3の内申点が9割、8割。2年後に統合したとしても</p>

<p>教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)</p>	<p>中3の内申点がメインになってくるので、影響は少ないと説明させてもらった。概ね大きく反対という意見はなかった。</p> <p>19:22~20:03</p> <p>・アンケート結果への回答(資料3)</p> <p>それでは保護者アンケートに寄せられたご質問に対しての回答をさせていただきます。資料3をご覧ください。資料3は、保護者の方々からのご質問について、先ほど資料2-3でお示しした項目ごとに整理して回答したもの。この回答は、本日段階での回答となり、今後、さらに精査するとともに、追加の質問に対しての回答を加えて、更新をしていく予定としている。1ページの右上に、「令和4年12月26日版」とあるのは、そういう意味で示しているのをご確認ください。本日は、ここに記載してあります全てについて回答することは、時間の関係上、控えさせていただき、項目ごとに、要点のみ説明をするので、詳しくは、後ほどご覧ください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「小中一貫教育校の仕組みや教育内容」</li> <li>・「通学対策、通学支援」</li> <li>・「今後の協議方法や、そのスケジュール・保護者や地域への説明の在り方について」</li> <li>・「開校準備・校名・校歌・校章・制服等の検討について」</li> <li>・「新設小学校(中学校)の開校時期と校舎の新築時期について」</li> <li>・「新設小学校の設置場所について」</li> <li>・「統合にかかわる子供のケアについて」</li> <li>・「土堂小学校の存続について」</li> <li>・「校舎の位置」</li> </ul> <p>を説明する。</p>
<p>土堂小学校役員</p>	<p>(質疑・応答) 19:44~</p> <p>25番「何をもって合意とするのか」という回答だが、これでは回答になっていない。もう少し具体的に教えて欲しい。</p>
<p>教育委員会事務局 (小柳学校教育部長)</p>	<p>まずは保護者の方にしっかり説明させていただいて、理解していただくのが一番だと考えている。ある程度理解していただけたと判断したら、地域に説明していこうと考えている。そういう中で新しい学校をつくっていこうという6つの学校の思いが醸成されていったことが合意だと思っている。合意という定義はない。6つの小中学校が一体となって新たな学校をつくっていこうという機運が高まった時に、教育委員会として最終的に判断し、決断するタイミングだと捉えている。</p>
<p>土堂小学校役員</p>	<p>それは、数字的にどのようなことで判断するのか、詳しく聞きたい。どの数字を見て判断するのか。何かないと難しいと思う。もう1点、9番について、新聞には、「特別な学校ではなく、モデル的な学校をつくとあった」と書かれているが、新聞には「モデル的で平均的な学校・・・」</p>

<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>あまり覚えてないが、平均的な学校をつくる、特別な学校ではなく横並びの平均を求めるような印象を受けたが、それは違うのか。リードするようないい学校というか、特別な学校をつくってくださるという思いはあるのか。</p>
<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>どのくらいの割合でという質問だと思うが、いろんな考えがある。例えば6校のうち、過半数の学校が賛同したらという考えもあると思う。今、教育委員会では、6校のうちに何校が合意していただいたらというのは考えてない。最大限6校の学校が新しい学校をつくっていきこうと機運が高まった時に判断したいと考えている。最終的にはどこかの段階で決断しなければならない時期がくると思うが、今の段階ではその時期がいつになるか分からない。まずは保護者の方に理解を得、地域の方に説明をつくす中で一つの方向性が見いだせたらと考えている。</p> <p>新聞は、今回の提案に係る議員説明会で私が答弁した中身。新聞の中では一部しか書かれていないので誤解をされたのではないかと思う。当然、新設学校については、魅力ある学校、子供達の将来にわたって夢を見ることのできる学校、保護者の方々にとってもこんな学校だったら子供を通わせたいという学校をつくりたいと思っている。リードする学校をつくるが、新設小学校が飛び出ていい学校になるというのではなく、いい学校をつくったこの学校を他の学校もこの学校をめざして教育環境や教育内容の水準をそろえていきたいと言う意味で、高いところをめざしていくという意味で発言した。決して市内の学校に差をつけるとか、夢と希望を与えない学校ではなく、高いところをめざして新設小学校、中学校、山波小学校の3つの学校を整備させていただいて、他の学校もこの水準に合わせて教育環境や教育内容をそろえていきたいという思いで議員説明会で話をした。</p>
<p>長江小学校役員</p>	<p>粘り強く地域に説明するということが、現実のタイムスケジュールからすると、来年の9月に予算が通らなければ1年ずれる。それなのに平場にしていけるのか？という、そのタイムスケジュール自体が難しいと思うがどうか。</p>
<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>令和7年、令和9年の節目を迎えるためには、当然、いつまでに、どういう手続きをとらなければならないか念頭にあるが、今は言える時期ではないと思っている。まずは、保護者の方、地域の方にご理解をいただき、新しい学校を共につくっていきこうとする機運を醸成することに努めていきたい。そうはいつでも期限があると思うので、その時期までに最大限説明をつくしていきたい。</p>
<p>長江小学校役員</p>	<p>機運を高めることは必要だが、現実的に来年の9月が一つのリミット。そこをめざすのがあるのに、皆さんの機運を高めて、ある程度のところまで発表しますと言われても、今までの状態と一緒に「教育委員会はこれしかしません」になりそう。全然機運を高めることになっていないので、これまでの話合いを含めて、今回のことであれば、リミットであるとか、具体的にこの時期までにこのことを確定しないといけない</p>

<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>ということを出して欲しい。そうでなければきっとまた同じ。仮設校舎に移る時の話合いの時も同じことがあったので、我々にも見て分かる形で示して欲しい。</p> <p>仮設校舎において、各中学校区にソーシャルワーカー、保健の方とかを置くとあったが、実際に置いているのか。見たことがない。最初に設置する時も尾道のそういった方は、言い方は悪いが役に立たないと言われる保護者が多かったと思う。今、仮設校舎に移って2年になるが、機能しているのか。（スクールソーシャルワーカーを）置いたら大丈夫だという言葉があったと思うが、機能しているか、不思議だったので聞いてみたい。</p> <p>1つ目について、どこかの時期では決断をするわけなので、今日の段階では示すことができない。時期尚早だと思っている。今後月1回の会のどこかの時期で示す。</p> <p>現在、仮設校舎で授業を行っているが、子供にとっても不便な思いをさせているし、教職員にも負担をかけている。保護者には、今の環境でよいのか、日々不安に思われながら協力していただいていることに申し訳なく思っている。仮設校舎に移る時に、子供たちの心のケアということでスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置することをお約束した。久保中学校区も長江中学校区も中学校にスクールソーシャルワーカーを常駐させている。スクールソーシャルワーカーは、小学校にも相談活動に出向いている。スクールカウンセラーも中学校に配置している。小学校にもやっていただいている。学校からの報告では、小学校でも活用している。十分ではないかもしれないが、小学校でも活用して心のケアに努めていると認識している。</p>
<p>長江小学校役員</p>	<p>答えは結構だが、今出されている案は、みなさんの機運を高めて、みなさんと話し合って、よりよいものをつくるという言葉がよく使われるが、示されたものが一択しかない。二択も三択もあった中の、「みなさん話し合ってこれを優先させようね」ではなく、一つのものしか示されていない状態で進めようとしているので、もっと具体的に出されているのかなと思う。教育委員会は、この日程で、このことしかできないと分かってされているのに、まだ皆さんの意見を聞きながらというのはどうなのか。よりよい学校をつくるために、学校にこういうのが欲しいというのではなく、まだ学校に移転する、移転しないの段階で、ちょっと遅いのではないかと思う。もっとスピーディーにしてほしい。このことについて答えは必要ない。</p>
<p>土堂小学校役員</p>	<p>来年の9月の議会をめざすのであれば、今の時点でここというのを持っていると思うので、それを早く出して欲しい。地域への説明は、先ほどの回答で、保護者の説明が終わってからと言われた。何度言われても同じ回答だと思うが、地域を交えて話をしていただきたい。今学校は地域に一つあるもので、まちづくりと離して考えられないと思っている。教育委員会の方は教育のことについて考えられるのだろうが、住んでいる者にとってはそうでないこともあり、できれば市長部局のまち</p>

<p>教育委員会事務局 （小柳学校教育部長）</p>	<p>づくりの課の方にも出ていただけたら、今後土堂地区をどのようにつくっていかうと考えられているのか示していただきたいと思う。</p> <p>地域の方への説明は大切だと思っている。まずは保護者の方からということで、当事者である保護者の方にある程度ご理解をいただいて地域に出たいと思っている。時期もしっかりつめさせていただきたい。時期は遠い将来ではなくて、近い時期から進めていきたい。まずは保護者全体の方にも対面で説明会をさせてもらいたいと思っているし、まずはそれをしてから地域に出て行きたいと思っている。</p> <p>まちづくりについては、学校統合ということで、尾道市議会でも議論を重ねている。私たちは、地域の意見も大事にしていきたいが、教育委員会としては、まずは子供たちの教育環境を整備していったって、教育を充実していくかという観点から、これまで市内の学校再編を進めさせてもらったので、まずは子供たちの教育環境を整えるという観点から、今回の学校再編の再編を提案させていただいた。教育委員会では、土堂地区を今後どのように活性化させていくかという観点は、今のところ持ち合わせていない。</p>
<p>教育委員会事務局 （宮崎企画振興係長）</p>	<p>事務局から1つ確認させていただきたいことがある。議事録は、育友会・P T Aからの回答については、学校名も氏名も書いてないが、学校名はあった方がいいのではないかと、育友会・P T Aの一部からあったので、そこを確認させていただきたい。議事録について、学校名だけ記載させていただきたいがよいか。</p>
<p>育友会・P T A 役員</p>	<p>よい。</p>
<p>教育委員会事務局 （宮崎企画振興係長）</p>	<p>次回からは学校名は記載して個人の名前は伏せた議事録とさせていただきます。</p>
<p>教育委員会事務局</p>	<p>20：03～20：19</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回意見交換会での協議内容について</li> <li>1月24日（火）19：00～</li> <li>次回の意見交換会までに行うこと</li> <li>・1月10日（火）に児童生徒を通して「アンケート結果への回答」の未回答事項を記載し、全保護者へ配付。</li> <li>・同封の再質問用紙を、保護者は1月16日（月）までに学校へ提出し、育友会・P T Aは、1月17日（火）に教育委員会事務局へ提出する。</li> <li>・次回意見交換会にて、再度「アンケート結果への回答」を提示する。</li> </ul>
<p>土堂小学校役員</p>	<p>（質疑・応答）20:05～</p> <p>議事録は2週間後と認識してよいか。</p>

教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)	はい。できるだけ早くということで2週間以内に議事録を配付する。
土堂小学校役員	始めに言ったが、協議の内容もズームで配信していただきたい。特に隠すような協議ではないと思う。1ヶ月後に次があるが、その間に十分準備もできると思うので、ぜひ次回の返事ではなくて、次回からしていただけるようお願いしたい。
教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)	貴重な意見をいただいたので、前向きに検討する。
長江小学校役員	次回会議19時からと言われたが、ここの会場が21時までとはっきり出ているので、皆さんの都合もあるが、時間を早めることはできないか。みんなに聞いてみてほしい。
教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)	今提案いただいたが、みなさんがよければ18時30分からも可能だが、いかがか。
育友会・PTA 役員数名	大丈夫。／18時半からは無理。／厳しい。／18時半からは厳しいのと、19時から始めるのであれば、円滑に進むようにスムーズに進行してもらえれば解決できるのではないか。
教育委員会事務局 (三浦学校経営企画課長)	19時からとさせていただきたい。
長江中学校役員	この場で全然違う立場の話をさせてもらおう。尾道北高校のPTAの立場から言わせてもらおうが、土堂小が上(千光寺グラウンド)に上がって、バス通学をしている。結果、尾道北高では、車での送迎を禁止になった。子供達も生徒達も溝に落ちたりと事故が多発している。そこらへんの対策も結構地域に負担がかかっているのは皆さん理解していただいて早目の対策をお願いしたい。朝一子供が溝に落ちてしまうと、どうしてもテンションが下がってしまったりする。できたら溝の件とかよろしくをお願いします。
教育委員会事務局 (川鯨教育総務部長)	尾道北高へ上がる途中のグレーチングは、来年度する方向で動いている。
土堂小学校役員	資料1について、説明会を受けてアンケート提出数や参加者について

<p>教育委員会事務局（三浦学校経営企画課長）</p>	<p>て、児童生徒数に対しての提出率を出しているが、例えばアンケートに関しては上の子の名前で提出しているの、ここは世帯数にした方が分かりやすい。その方が正確なパーセンテージになるのではないかと考えた。</p>
<p>久保中学校役員</p>	<p>言われるとおりのので、世帯数に改める。</p> <p>3の保護者アンケートのことについて、その時に手を挙げる勇気がなくて、今で申し訳ないが、スクールソーシャルワーカーとかケアの面で言わせていただきたい。小学校の時には、あまりスクールソーシャルワーカーという名前は聞かなかったが、中学校に子供が上がってから「そういう人がいるよ」というのを、プリントや学校の説明で聞くようになった。新たな学校をつくるにあたって、みんなのケアのためにと回答にあったが、現在のスクールソーシャルワーカーはいつも学校にいるのではない。月に何回かしか、しかも予約が要って、子供たちが何かあった時にすぐにいける環境でもなくて、たぶん騒音とか、統合によるストレスなどで、子供もケアがもっと必要になってくると思う。常駐というのは、どの程度のものなのかというのと、ソーシャルワーカーだけではなくて、保健の先生みたいなのもそれぞれ1名ずつでは足りないのではないかと思う。普通、学校は、（養護教諭は）1名ずつの配置だと思うが、ケアに対してどのくらいの規模で人数を増やす予定があるのか、一人なのか、毎日いるのか、子供たちが何かあったときにかけつけていける環境にさせていただけるのかというのを疑問に思った。</p> <p>あと統合に関して、話し合いを1ヶ月か2ヶ月に1回しないといけないと聞いたが、本当にそんなに回数が必要なのかと思った。特に反対でない人達はそこまで思わない人もいないのではないか。実際、私は賛成なので、真剣に考えている人には失礼だが、そんなに必要があるのかと思う。学校にどのくらい賛成、反対があるのか。実際、私も詳しくは知らないが、賛成の学校はそれでもずっと参加し続けなければならないので、主に反対の人が多学校に重点的に説明をしっかりとすべきなのではないかと思うが、そのあたりはどうか質問する。個人的な意見で申し訳ないが願います。</p>
<p>教育委員会事務局（小柳学校教育部長）</p>	<p>子供たちのケアについて、スクールカウンセラーは、市内40校全ての学校に配置になっている。中学校区に配置し、週に1回がスクールカウンセラー。県教委から措置されている。スクールソーシャルワーカーは、今は長江中学校区、久保中学校区に配置している。市内7名の配置しかできていない。そのうちの2名を長江中学校区、久保中学校区に配置している。週3～4日学校に行ってもらっている。フルタイムではないので限られた時間になるが、日にち的にはスクールカウンセラーよりも常駐している状況がある。その3日から4日の中で、例えば、久保中学校のスクールソーシャルワーカーは、久保小学校や山波小学校へ行っている。新しい学校については、スクールカウンセラーは県教委か</p>

	<p>らいただいているので、あまり状況は変わらないかもしれないが、市の運用でできるスクールソーシャルワーカーは、もう少し重点的に手厚く時数も配置できるよう努力する。</p> <p>養護教諭は、学級規模で養護教諭の人数が決まっている。市内で養護教諭の複数配置になっているのは、教員の定数上はないが、高須小は校舎が離れていて距離もあるため2名配置。日比崎小も校舎がグラウンドのところであり、距離があるので2名配置。ある程度の学級数が多ければ、高須でも普通1名だが、高須小よりさらに大きい規模になれば2名配置になる。なかなか現実的には養護教諭の増員は難しいが、今のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを充実させるとともに、学校体制の中で子供たちをしっかりと見ることができるようになることが大事なので、今後できることはもっとあると思うので、今は示すことはできないが、さらに検討していきたい。</p> <p>この統合の会議に代表の方に来ていただいているのは、6校の方に同じ情報を同時に共有していただきたいというのが一番大きい理由。私たちが一校一校回るのもいいが、時間差ができるし、説明内容にずれが出たりすることで、懸念材料になることもある。まずは、こういった形をとらせていただいて、ここで出た内容を持って帰ってもらって、各単Pで共有していただく、そういうシステムに今回はさせていただいている。共通認識に立って新しい学校をつくっていきたいと思っているので、会の趣旨に賛同してもらい、6校で会を続けさせていただきたいと思っている。</p> <p>20：19～20：23</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の予定について</li> </ul> <p>次回1月24日を開催することについて、日程はよいか。</p> <p>よい。</p> <p>対面での保護者説明会の要望があった。関係する6つの学校の保護者の方を対象とした合同保護者説明会を予定している。できれば、しまなみ交流館で、日程は、現段階で2月中を検討している。詳細は次回の意見交換会で示したい。</p> <p>(質疑応答)</p> <p>合同説明会の時に質疑応答はあるのか。</p> <p>直接聞きたいという保護者の方も多数いると思うので、質問は受ける。</p> <p>今後の予定が今はっきり2月にあると分かっている。なぜこのプリ</p>
教育委員会事務局（三浦学校経営企画課長）	
育友会・PTA役員	
教育委員会事務局（三浦学校経営企画課長）	
長江小学校役員	
教育委員会事務局（三浦学校経営企画課長）	
久保中学校役員	

<p>教育委員会事務局（三浦学校経営企画課長）</p>	<p>ントに記載していないのかすごく不思議。予定があるのであれば、ここに記載していてもいいのではないかと思う。合同保護者説明会、都合でとれない方もいると思うので、Z o o mで配信の予定があるか検討していただきたい。</p> <p>レジュメの方に記載していればよかったが、2月中で詳細は決まっていないため記載を控えた。早急に検討する。今考えているのは、この時だけにすると都合が悪い方もいると思うので、例えば午前午後の2回開催とか工夫をしていきたい。配信が可能か検討して、次回示したい。</p> <p>・小柳学校教育部長挨拶 20：25 終了</p>
-----------------------------	---